

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

2 2023
月号

vol.679

MONTHLY COMMUNICATION MAGAZINE DOYU

特集

同友すばる委員会

21世紀型
自立型
企業づくり

『もったいない』を活かす
～あなたは会社とどう関わりますか？～

ます よし ゆう じ
益吉 勇自 氏（北九州商店株式会社）

福岡県中小企業家同友会



広報情報部
Facebook



〔デザインQR〕

業

継

特集



同友すばる委員会

文：南史聡（未来文書株式会社／西支部）



塾長 中村 高明
株式会社紀之国屋 会長(のおがた支部)



副塾長 末竹 哲
有限会社日研 取締役会長(西支部)

承

中村 二〇二一年の当時、私たちは二つの問題を抱えていました。一つはベテラン会員の退会です。企業活動や同友会運動で活躍されたベテラン会員が第一線から引いてしまった後、同友会に行く理由がないということで退会されてしまう例が顕著になってきました。ベテラン会員の貴重な経験が失われることは会にとっても、若い会員にとっても大きな損失ですね。

もう一つは中小企業の後継者問題です。当時、中小企業経営者の平均年齢は五七歳から五八歳で、一〇年前の調査よりも五歳ほど上がっていました。（日本政策金融公庫『中小企業の事業承継に関するアンケート結果2009年12月16日』）

このように経営者の年齢がどんどん上がる中で、後継者不在によって廃業せざるを得ない企業が増えています。すると中小企業や自営業の数が減ってしまい、雇用の受け皿や固有の事業基盤やノウハウが失われてしまいます。これは日本経済にとって大きな損失です。そこで、六十歳以上の会員で構成する委員会を作って、けなげに輝くすばる

まず、同友すばる委員会の立ち上げのお話を伺えますか？

同友会 3つの目的

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して、企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙



北九州商店株式会社
代表取締役
益吉 勇自 氏（ひびき支部）
詳しくは本誌7ページへ

私が益吉さんを紹介します！



こうじゃく
株式会社 上津役製作所
代表取締役
小林 正広(ひびき支部)

益吉さんとは、彼が起業する前からの付き合いで、もう20年近くになります。『八幡西区でリサイクルショップをオープンし、ゆくゆくは地域の人たちが生き生きと生活する大きな村のようなグループを作りたい』と熱い思いを持っていたので、それなら是非同友会へとお誘いしました。非常にまじめでいて、どこかとぼけている。エネルギーシユなくせに少し遠慮がちな、そんな掴みにくい人柄も彼の魅力か

も知れません。起業したりサイクルショップを皮切りに、次々にグループ会社を設立し、今では障がい者福祉サービスまで手広く広げ、グループ全体で100名を超える雇用を創出し、自分の夢に向かって突き進んでいます。次年度はひびき支部の支部長として選出される予定で、彼らしいまじめでどこかとぼけたような新しいタイプの楽しい支部づくりを励んで、より一層活躍してくれることを期待しています。

撮影後記



北九州商店株式会社の益吉さんをお訪ね致しました。ひびき支部の会議中にお邪魔して撮影をさせていただき、ありがとうございました。会議中の真剣な眼差しや笑顔の表情により素敵な写真を撮ることができました。

次年度にひびき支部長に就任されると聞いております。ひびき支部がますます盛り上がる予感が致しました。お忙しい中、撮影のご協力ありがとうございました。

撮影・文／株式会社ココスイメージ 富谷 正弘(玄海支部)

“デザインQR”とは？

月刊同友675号より、表紙・自立型企業づくり・アンケートは、絵柄付きのQRコードを採用しています。スマートフォン等で読み取る場合は、従来の白黒QRコードと同じアプリを使って読み込むことができます。※QRコードは株式会社アンソーウェブの登録商標です。

という星座のもとにベテラン会員が集うという意味で、協議の上同友すばる委員会と名付けました。



中村 高明氏

立ち上げの時から事業承継をやろうと決めていたのですか？

中村 そうですね。目的は二つあって、一つが事業承継に早めに取り組んで、会員企業の存続を図る事業承継塾の設置です。これは二〇一二年から二か月ごとに開いています。

もう一つが交流部会といって、博多の町歴史探訪やグルメ会、観劇会などを開催して、ベテラン会員同士の交流を深めることが目的です。

ないといけないので、慎重な人が多いですね。ですから、株式の譲渡に贈与税や相続税がかかってくるということも大きいです。

中村 お金の話だと個人保証の問題もあります。これは中同協でも廃止を訴えてきました。銀行から融資を受けるときに経営者が連帯保証人になりますから、これを仮に従業員に引き継ぐとなると、本人が良くても家族が反対するでしょうね。ですから、これを改善すると、日本の事業承継問題も少しは改善されるかもしれません。

今、金融アセスメント法制定運動の成果として、経営者の連帯保証がいらない融資のガイドラインというのがあって、一つは個人と法人の分離をすること、二つ目は財務基盤の強化をすること、三つ目は金融機関に対し適時適切に財務情報が開示されていることとなっています。問題はこの二つ目で、金融機関はこれを厳しく見ています。我々は経営指針書を作成して実践すれば良いと考えていますが、金融機関はあくまでも融資を返せるだけの営業利益があるかどうかを見て判断しています。

金融庁としては、金融機関が経営者に、まずはこの三つを説明して、どれ

事業承継塾はスタートして十年ですが、事業承継について教えていただけますか？

末竹 私は事業承継塾で事業承継を学んで、最近承継したところです。会社が存続する限り誰も永久に社長を続けることができないですよ。いつか退くことになる。ですから経営者が必ず通る道が事業承継で、私は経営者にとって一番責任が重い仕事の一つだと思っています。

中村 私は五十五歳の時に事業承継の重要性に気づき、十三年かかりました。大きな問題は株ですね。毎年贈与免税額110万円の範囲内で渡



末竹 哲氏

ができていないかを知らせる義務を課すように本年四月よりなります。

末竹 今、例会のテーマでも事業承継の話題は増えていますよね。



もう一つの交流部会はどのような活動をされているのですか？

高田 交流部会は街歩きを年二回、地区会との交流会を年一回計画しています。地区会との交流というのは、地区会との交流会を通じて、同友すばる委員会の活動をお伝えして、支部に伝えてもらう材料を提供するという事です。街歩きはこれまで博多、久留米、長崎街道、などに行っています。

高田 英一氏



していきました。まだ全て渡し終えていませんが、経営努力により自己資本比率が高くなりますと株価も上がりますから、それだけ長引くということですね。そういう意味も含めて、やはり十年くらい先を見て計画を立てないといけません。

高田 私は事業承継中ですが、事業承継塾で学びながら進めている状態です。悩むところは多いですね。

最近の事業承継の実情について教えてくださいませんか？

高田 まずは、M&Aが急速に増えてきているというのは肌感覚としてありますね。私が知っている例だと、息子

地区会というのは実際に参加してお話をするということですか？

高田 そうです。懇親会で仲良くなつて、案内にはもちろん同友会の方をお願いするわけですから、街歩き企画に協力してもらいます。

末竹 街歩きの目的は、会員同士の交流という意味ももちろんあるのですが、「地域と共に歩む中小企業」という目標を掲げておきながら、地域の歴史や文化を知らないというのは少しおかしいですね。

博多の町を歩いてみて、私は福岡に住んでいながら、福岡のことを知らなさすぎると感じました。ですから、もっと地域のことを知るのは大事なことだし、地元の人に案内してもらおうということも意義深いことだと思います。

地区会に参加というのは意外と簡単にできるのですね。

中村 実は同友すばる委員会は高田さんが四人目の委員長でして、毎月の役員会にも十名以上の方が来られています。定期的に来られる方が多いと、企画もスムーズに進むし、会も盛り上がります。**末竹** 今は理事会に委員長が参加する

さんはいらっしゃるんですが、勤めている会社の仕事面白いということと、結局M&Aという判断に至ったという例がありました。

事業承継塾でも毎年M&Aの話をしていきますが、後継者がいないケースもありますから、これからも増えていくでしょうね。

末竹 事業承継に関する課題を考えたときに、一番は後継者がいないということですね。ある調査によると50%を切っているという結果もあるくらいです。また中小企業に限ると、社長自らが現場に立つこともありますから、日々の仕事に追われて後継者の育成が後回しになっていると、気づいたときに後継者がいないということにもなります。

それから、廃業する経営者が増えているということです。今の調査だと、休業や廃業をされる方の平均年齢が70・3歳だそうです。（株式会社帝国データバンク『全国企業「休業・解散」動向調査（2021年）』）そのくらいまで頑張つて、いよいよダメになってやめていくということですね。

そして、税負担もあります。平成三十年に特例事業承継税制ができましたが、途中で失敗した場合は利息を払わ



こともありませんから、委員会活動をアピールする必要がありますよね。

高田 私たちは現場で活動をされている地区会で同友すばる委員会の活動を話して、材料を提供しているということです。地区会も同友会の組織ですから、他の委員会の方も大いに活用した方が良くと思いますね。



『もったいない』を活かす
～あなたは会社とどう関わりますか？～



同友すばる委員会の今後の活動について教えてください

高田 事業承継塾はすでに来年度の活動計画を立てていまして七月八日（土）から令和六年三月十六日（土）まで、全六回やります。また、今年度が十周年ということで、四月二十一日（金）に、神奈川同友会の湯澤剛氏（株式会社ユサワフードシステム）に記念講演をしていただくことになっています。タイトルは「ある日突然の承継 ～40億の借金を背負う。それでも人生は何とかなる～」です。

交流部会ですが、これは今のところ歴史探訪を二回というところだけを考えています。

中村 長期的には、ベテラン会員の会を各支部で作りたいですね。ベテラン会員が集まると、事業承継の話も自然に出ますから、同友すばるの拡大につながります。

末竹 もともと福友支部がプラチナクラブという会を積極的にやっていて、ちょうど私が支部長の時に西支部でもその仕組みの必要性を感じ、三浦支部長の一年目に西支部に同じような会を作りました。そのあと、南支部や東支部等にも広がっています。

最後に、会員へのメッセージをお願いします。

高田 同友すばる委員会ができて十周年になります。講演していただく湯澤氏は、大きな借金を背負って実家に戻られた方で、大きな苦勞をされていると思いますが、それを返し切った経緯というのは、聞かれる方にとっても勇気づけられるものだと思いますので、ぜひご参加いただきたいと思っています。

末竹 同友すばる委員会も承継をしていなくてはいけなくて、六十歳を超えた方で、興味のある方に入っていただきたいと思っています。そのためには、支部に向向いていてお願いすることも必要かと思っています。

中村 経営者の最大の使命は、企業の存続のため、後継者を育て、事業承継することです。承継には少なくとも十年間の歳月が必要です。早めに事業承継塾で学ばれておくことを強くお勧めします。また、事業承継中で悩みがある方は、会員の弁護士、公認会計士、税理士等をはじめ、専門家による事業承継相談窓口がありますので、まずは事務局にご連絡下さい。

取材のご協力ありがとうございました。



会社概要

グループ企業の(株) कोरोレにお伺いすると、ちょうどマルシェの準備をしているスタッフのみなさんに笑顔で迎えていただきました。

「創業20周年を迎えました」と話すのは北九州商店(株)代表取締役の益吉勇自さんです。さっそく、会社概要をお伺いしました。「北九州商店の事業は次の

北九州商店株式会社 代表取締役
ます よし ゆうじ
益吉 勇自 氏【ひびき支部】

事業が拡大していく中で、組織経営を同友会で学ぶ益吉勇自さん。経営課題も見えてきました。

取材／広報部
文章／菅原 弘（東支部）
写真／富谷正弘（玄海支部）



3本柱です」。

- ・リサイクルショップ
- ・障がい者福祉サービス
- ・老人ホーム紹介

一見、関連のないように思える事業に思えます。まずは益吉さんの生い立ちをお聞きました。

リサイクルショップを始める

益吉さんは1974年、北九州市に生まれ地元大学を卒業します。城山三郎著『価格破壊』（流通業界のカリスマ・中内功氏をモデルにしたと言われる）に魅せられ、商売をしたいと考えてコンビニ会社に就職します。会社は順調に業績を伸ばしていましたが、バブルが弾けた余波はこの業界にも及び、業務は過酷さを増していきました。

事業承継塾

2023年 7月 8日（土）	事業承継塾総論	（株）紀之国屋	会長 中村 高明
2023年 9月 9日（土）	事業承継の税制	アップスマイル税理士法人	代表社員税理士 辻本 聡
2023年10月14日（土）	事業承継時のトラブル	石立法律事務所	代表 石立 有
2023年11月11日（土）	M&Aで自社を売却	（株）シティーライン	会長 田浦 通
2024年 2月17日（土）	私の事業承継	（有）日研	代表取締役会長 末竹 哲
2024年 3月16日（土）	事業承継時の保険の活用	（株）ベストプラン	代表取締役 中川 甚広
場 所 電気ビル本館または電気ビル共創館を予定			

十周年記念講演

2023年 4月21日（金） ある日突然の承継 ～40億の借金を背負う。それでも人生は何とかなる～
（株）ユサワフードシステム 代表取締役 湯澤 剛

あるリサイクルショップのフランチャイズ出店は元手が不要との情報を得て、会社を退職し独立を図ります。2003年、八幡南店として創業しました。リサイクルショップは、お客様が使わなくなったものを捨てるのではなく、何度使ったり（リユース）、資源に戻して製品にしたり（リサイクル）して販売する仕事です。引き取った際も無駄なゴミにしない（リデュース）ので、時代のニーズにかなっていると思います。

トラックでの出張、引き取りが強みでした。地域に支持され店舗も増やしていききました。業績が伸びる中、人手が足りなくなっていました。ちょうどその時にハローワークの担当者が訪問してきて、『障がい者の雇用』を提案されました。渡りに船とばかりに、益吉さんは障がい者の雇用を決定しました。05年のことです。

07年からフランチャイズから抜けて独立し、『リサイクルトレード』を立ち上げました。さらに法人化して『北九州商店(株)』を設立します。『商店』というのは人が集う場所でありぜひ屋号に付けたいと考えていました。生まれ育った北九州と併せた名前です。14年には家電レンタル、17年にはキャンピングカーレンタルも始めました。

障がい者福祉事業

売上が順調に推移して、障がい者スタッフも増えていきました（現在40名ほどが働いています）。障がい者受入れのノウハウも確立していない中で、現場のスタッフの疲弊する様子が伺えました。そこで障がい者を一堂に集めることにしました。登記上、別法人にしなければならぬので、中間市に就労継続支援A/B型（多機能）である障がい者福祉サービス施設、『(株)カラーレ（色）色彩という意味』を設立しました。従来通りのリサイクル事業に加え、農耕作業や毎週水曜日にはマルシェを開催しています。



『もったいないを活かす』にお応えすることで 持続可能な社会づくりに貢献します。

同友会に入会

「私の妻の妹の夫が小林正広（株）上津役（こうじゃく）製作所・ひびき支部）でして……」と、同友会との関わりを話し始めてくれました。小林さんは益吉さんの事業規模が大きくなるのを見ていて「組織経営を学ぶのいい会があるよ」と奨めてくれました。

入会してさっそく経営指針作成セミナーを受講しました。もともと似たような計画書は持っていたのですが見直すことにしました。「ブレイイングマネージャーだったので、まず3日間会社を空けるのが大変でした」と語ります。何とかやりくりして参加した2泊3日セミナーで、カルチャーショックを受けました。「あの空気がすごかったですね。3日間、唐津のホテルに缶詰め状態でしたが、みんなが夜を徹して自社について考えていました。仲間の会員さんも親身になって話を聞いてくれたのには頭が下がります」。

改めて練り上げた経営理念は次の通りです。
地域の『もったいないを活かす』に

お応えすることで私たちは豊かで幸せを実現し持続可能な社会づくりに貢献します。

『もったいないを活かす』というのは『モノ』だけではない『ヒト』にも当てはまると言います。障がい者であっても高齢者であっても働きたいのであれば、生涯働く仕事はあります。雇用を創出し社会貢献できています。またそうして働いている人は社会ともつながりができて生き生きしていると益吉さんは話します。

課題とビジョン

同友会で学びを深め事業に落とし込んでいく中で課題が見えてきました。コミュニケーションが十分に図れていないため、人が育っていないことです。人に任せきれない、権限移譲をさせられていないこと、つまりNo2を育成するのが急務であることが挙げられます。

また、2025年ビジョンを策定しました。スタッフに「あなたが会社とどう関わりたいかを考えてください」と呼びかけます。ビジョン達成のため

障がい者に対する考え方として根底にあるのは、過保護に対応するのはなく本人が働きたいか、働く意思があるのかということを重視していることです。

老人ホーム紹介

例えば4人家族のお客様がいたとします。子どもたちが巣立っていき配偶者と死に別れて一人になると施設入居を考えるようになります。そこへ同社のリサイクル部門に連絡がきます。荷物を片付けるにあたり、施設へ持って行けない思い出の品がたくさんあることを知ります。事前にわかっていれば、アルバムのデジタル化や家具・着物のリメイクなど様々な提案ができると考えました。そこでご自宅の整理からご本人に合った施設の紹介のお手伝いができる『紹介センター』を立ち上げました。日頃から地域に根差した活動をしているため、情報はよく入ってきます。単に施設の間取りや費用等を紹介するハードウェアだけでなく、施設のサービス内容や雰囲気等の人らしく生活ができる情報をお伝えするソフトウェアにも及びます。「あそこは音楽ルームがあり、今ランプが盛んですよ」「だいたい〇〇歳代が多いですね」など客

に事業規模も一つ上を目指しています。そして一人ひとりが得意分野や好きなことを自分勝手ではなく、生涯続ける『わがままな仕事』として、一緒につづいていきたいと思っています。

支部長として

さて益吉さんは23年度のひびき支部長予定者です。その意気込みをお聞きしました。「せっかくだいだいたチャンスのので、やる気スイッチを入れて、しっかりやりたいと思います。会員さんが支部とどう関われるかを呼び掛けていきたいと考えています。会社の取り組みと同じですね」。

自立できるように

取材を通して、それぞれの事業の関連性が明らかになりました。理念とい



観的な立場で情報提供しています。地元病院からの問い合わせが多いのですが、時には提携していない施設の紹介もあります。「何よりミスマッチしないことが一番です」と語る益吉さんです。

グループホーム開設

様々な事情を抱え働いている障がい者にとって、仕事を続けるにあたり一番の心配ことは、住まいの確保です。そこで益吉さんはスタッフに安心して働いてもらおうとグループホーム『ポルト（港という意味）』を建てました。これで安心して、生涯働くことができます。現在では3棟になっています。「いずれの事業もお客様から『ありがとう』と言ってもらえる仕事です」と益吉さんは笑顔で話します。



う幹に事業が枝葉となって活性化していました。

取材の最後に益吉さんが考える自立型企業について伺いました。

「関わっているメンバーが、本当に自立できるように取り組んでいる会社だと思っています。自立というのは、主体的に考え行動することもそうですが、指示されたことをしっかりやるということも『あり』だと思います」と締め切っていました。

取材協力ありがとうございました。

北九州商店株式会社

創業 2003年2月
住所 中間市中央2-13-23
電話 093-244-8866
従業員数 48名(うちパート37名)
事業概要 リサイクルショップの運営。
一般廃棄物収集運搬業。
障がい福祉サービス事業。



この時、下請けのままではダメだと一念発起し、戸建て住宅の受注にシフトし、SNSを使った集客に取り組み始めました。はじめは社員が顔を出すのを嫌がるような状態でしたが、それは会社の魅力がないから、この会社で働いてることを表には出したいからだと考え、社内改革にも着手しました。

高橋さんは中堅企業の社員採用動画などを作成するインターネットTV事業を展開しています。創業のきっかけはニューヨークで発生した同時多発テロの被害者の奥様の言葉でした。ポジティブな情報を発信しようと起業したもの、社員が定着せず、採用と退職を繰り返す企業体勢でした。この時期、当時入社二年目の社員の

栗山さんはもととデイベロッパーの下請けとして工事の施工を請け負っていました。しかし、姉妹事件や民主党政権の誕生、リーマンショックの悪影響などが重なり、売上は激減してしまっています。



(株)アーキテックス 代表取締役
栗山 浩氏(南支部)

元の障がい者雇用を続けており、障がい者が作業できる商品の開発に取り組む一方で、時には叱りながら社員と理念を共有し、強靱な経営体質を作るべく同友会の学びを実践しています。

社員の採用が増え、もともとお客様だった人が社員として働きたいという思いがけないつながりも生まれました。現在は若手の社員を中心に、全社員が積極的にSNSに取り組む一方で、役員を中心とした理念浸透委員会を立ち上げ、社員全員で会社の10年ビジョンを作り上げる活動を始めました。また、将来的な技術者不足に備え、社内にプロ集団を作ること、一流企業をめざしています。



(株)カウテレビジョン 代表取締役社長
高橋 康徳氏(福友和支部)

2022年度

広報情報化交流会開催レポート

もう一度考え直したいステークホルダーとの付き合い方
～同友会理念の実現と2030ビジョンの実現に向けて～

日時	2022年12月3日(土)13:30～19:00
会場	原鶴温泉 泰泉閣 (りょうちく支部会員)
報告者	田中 稔久氏 株式会社愛菜華田中ファーム 代表取締役(有明支部)
	栗山 浩氏 株式会社アーキテックス 代表取締役(南支部)
	高橋 康徳氏 株式会社カウテレビジョン 代表取締役社長(福友和支部)

12月3日(土)に、うきは市の原鶴温泉泰泉閣にて、「2022年度広報情報化交流会」を開催しました。参加者十九名で、大分同友会からも一名ゲスト参加いただきました。今回は「ステークホルダーとの付き合い方」をテーマとし、報告者には(株)愛菜華田中ファームの田中稔久氏(有明支部)、(株)アーキテックスの栗山浩氏(南支部)、(株)カウテレビジョンの高橋康徳氏(福友和支部)の三名に立っていただきました。



田中さんは農業法人として現在野菜や果物を栽培しています。入会前は気合と根性だけで朝早くから夜遅くまで仕事という状態で、ダリアの生産量が全国トップレベルを達成したものの、将来需要や粗利率に不安を抱えていました。同友会入会後はあすなろ塾、二泊三日の経営指針作成セミナーをはじめ、さまざまな例会、委員会に出向き、多くの学びを吸収しました。そこで経営理念を作り、月次決算を始め、10年ビジョンを作成しましたが、この時期、同友会での学びを深めれば深めるほど、社員が辞めていくという悪循環に陥りました。そしてある日、社員から「社長は私を辞めさせたいのですか？」という言葉を受けかけられ、社員と真剣に向き合う重要性に気づかされました。現在は地元の人材を生かすため、地



(株)愛菜華田中ファーム 代表取締役
田中 稔久氏(有明支部)

言葉に、自分自身が変わらなければいけないと深く思い、会社の再建に乗り出します。多くの失敗を経験しながらも、同友会の仲間やお客様である経営者の言葉に学び、何度も自己改革、社内改革に挑戦し、現在では新型コロナで売上が激減した時でも社員全員が経営理念に立ち返り、新たな収益構造を生み出す強靱な経営体質を作り上げるに至りました。

また、理念を共有するために、最低五年は続けるという覚悟で始めた新卒採用も十年近く続き、利益を上げるのとよりも人を育てることの方が先という理念を実践しています。

現在も社員が「主役感」を持って仕事に向かえるよう、常に社内の環境改善を続け、会社としての成長を続けています。

まとめ

今回、月刊同友の自立型企業づくりで取材に伺った三名に報告をお願いしましたが、それぞれの報告者が刺激しあって、熱の入った話をしていたように思います。また、一時間という時間を設けたグループ討論も、社員と向き合うこと、お客様と向き合うことに対して自社の立ち位置や考え方を話し合い、ス

テークホルダーと真剣に向き合う意義を共有し、参加者の皆様が大きな学びを持ち帰っていただいたと思います。

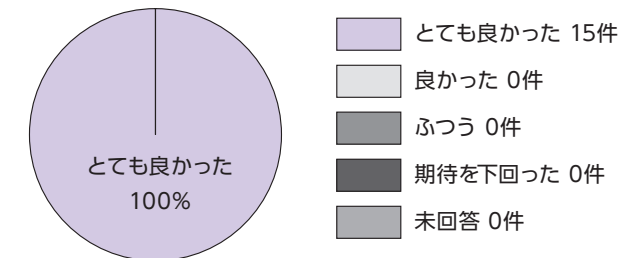
広報情報委員会は、同友会活動を広く会外に伝えると同時に、同友会の歴史と理念を会内に浸透させるという重要な役割を担っています。そういう意味では、広報情報委員会は同友会理念に一番近い所にいるべきであると考えます。

今回のテーマとした「ステークホルダーとの付き合い方」は、同友会が目指す「国民や地域と共に歩む中小企業」の姿そのものを考えるものです。報告では社員と共に真剣に向き合うことで、全員で理念を共有する強靱な経営体質の実践事例を学びました。そして、グループ討論では、自社が社員やお客様と真剣に向き合うことが一体どのような意味を持つのかを議論することとなりました。時勢柄、多くの方のご参加は叶わなかったものの、ご参加いただいた皆様には深い学びの場を共有できたことを実感しております。

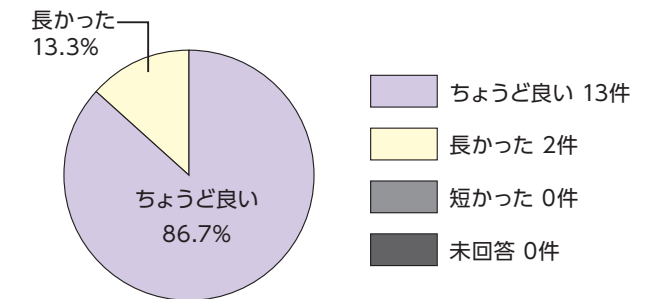
広報情報委員会では、今後も同友会の歴史と理念を会の内外に発信することに取り組んでまいります。

2022年度広報情報化交流会 アンケート結果 (回収15通)

■本日の交流会のご感想をお聞かせください。



■講義時間はどうでしたか？



■報告についてご感想をお聞かせください。



- 三人の報告が聞けてよかった。会場が特別だったので、通常の例会に比べて、深い話をさせていただいたようです。
- 報告いただきました3名様のお話がすばらしく時間が経つのが早かったです。
- お三方とも深い報告をしていただき感銘を受けました。
- お三方の試行錯誤の取り組みの生のお話が聞けてとても良かったです。
- 3名の報告者さんのお話全てが大変高く、学ぶことの多い時間でした。参加して良かったです。
- 報告内容が三者三様で、学びの多い会になりました。
- 3人とも、すごく良かったです。勉強になりました。
- 3人は少し長いかな。2人ぐらいがちょうど良い感じがします。

2022年度 第8回
理事会だより

開催日時	2022年12月27日(火) 14時30分～17時49分
会場	福岡県中小企業振興センター401
出席数	39名(出席率86.7%)
議長	貞兼 朋記(副代表理事)

○青年部連絡会より

2月22日(水)に青年部連絡会10周年記念例会を開催します。詳細はe.doyuや案内チラシ等をご確認ください。

○同友すばる委員会より

4月21日(金)に同友すばる委員会事業承継塾10周年記念講演を開催します。詳細はe.doyuや案内チラシ等をご確認ください。

○会員企業の動き

■表彰

- 第21回福岡県男女共同参画表彰
＜社会における女性の活躍推進部門＞
・スタイルクリエイト株式会社 麻生 有花 氏(福友愛支部)

★理事会議事録の詳細はe.doyuの「文書管理」にある「理事会議事録」にてご覧ください。

太陽のように輝く
みんなの笑顔。

「福岡フレンドシップフェスティバル」とは、支援事業所という障がいのある仲間たちが、一生懸命働いている施設があることをより多くの方々に知っていただくためのイベントです。

福岡最大級の
事業所支援イベント

毎日、支援事業所で制作している数々の品を販売。ぜひご覧ください。



支援事業所応援イベント

第26回

福岡フレンドシップ
フェスティバル 20234月23日 日 午前10:00
～午後4:00

会場 福岡市役所前広場

雨天
決行今年も
やります! チャリティーバザー掘り出し物、いろいろ!?
あなたの探していた一品が
見つかるかも!
ぜひ、見て行ってください!

必見! ステージパフォーマンス

地元のアーティストや芸人
が大集合!! 迫力満点の
ステージをお楽しみください!

お祭り気分でおもてなし!

おいしいグルメと飲み物を
ご用意しております!
(当日チケットもあります!)※会話の際はマスク等着用の上、感染防止対策にご協力お願い致します。
※売上金の一部は支援事業所支援のために使用させていただきます。

お問い合わせ (一社)福岡県中小企業家同友会 事務局 TEL.092-686-1234

主催: (一社)福岡県中小企業家同友会 青年支部

3 金 18:30~21:00

女性部委員会
例会

誰もが活躍するダイバーシティ経営の実践

- 天神ビル 11F 10号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎092-737-0873
- 税田 和久氏 株式会社グローバル・クリーン 代表取締役社長 (宮崎同友会)

福岡同友会では創立60周年記念事業として、2023年6月22日～23日に北九州にて、「Welome “CHANGE” 新しい時代の想像 共に生かしあい、育ちあい 進化する未来へ」をテーマに女性経営者全国交流会(女全交)を設けたいします。全国から経営者が集まりますが、開催を成功に導くために、まずは受け入れる側の私たちが女全交を開催する意義やその背景にあるD&Iを学ぶことにしています。今回の女性部例会では、ダイバーシティ経営をされている宮崎同友会の税田氏をお招きし、ダイバーシティ経営をテーマに、多様性を認める経営について学びます。

15 水 18:00~21:00

東支部
2月例会

事業継続を考える!

その為に今一度振り返ろう、コロナに翻弄された3年間

- WITH THE STYLE FUKUOKA
福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 木下 まき氏 株式会社マーキュリー 代表取締役 (東支部)
- 黒木 和彰氏 弁護士法人黒木・内田法律事務所 代表社員 (東支部)
- 前田 芳乃氏 有限会社みこと調剤薬局 代表取締役 (東支部)

15 水 18:30~20:30

西支部
2月例会

人(社員)を生かし 持続的成長を試みる経営者の意識と行動とは。
井上社長が描くその先の会社の在り方とは。

- アクア博多A会議室 福岡市博多区中洲5-3-8 ☎092-733-1310
- 井上 透氏 株式会社大洋サンソ 代表取締役社長 (福友愛支部)

15 水 18:30~20:30

有明支部
2月例会

次年度検討会

- しげちゃん会議室 柳川市三橋町下百町30-2 ☎0944-72-7722

16 木 18:00~20:50

中央支部
2月例会

失敗をチャレンジに変える人財共育

- チクモクビル 福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 八尋 大八氏 株式会社ヤヒロ 代表取締役社長 (中央支部)

16 木 18:20~20:30

筑紫支部
2月例会

経営指針書の実践(仮)

- 筑紫野市生涯学習センター
筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
- 森 慎吾氏 株式会社アール・ツーエス 代表取締役 (福友和支部)

16 木 18:30~21:00

福友愛支部
2月例会

社員とともに響き合う会社づくり

～経営理念を旗印に掲げたリーダーシップの在り方～

- アクア博多 福岡市博多区中洲5-3-8-3F ☎092-263-4770
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 北畠 剛司氏 株式会社ストックデザインラボ 代表取締役 (福友愛支部)

16 木 18:30~21:00

かすや支部
2月例会

こそ～っと浸透する経営理念
安心して働けるしくみづくり

- 同友会会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15 福岡県中小企業振興センタービル11F ☎092-686-1234
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 橘 信洋氏 株式会社スクラムソフトウェア 代表取締役 (福友和支部)

16 木 18:30~21:00

ひびき支部
2月例会

私たちが経営理念・指針を作ったキッカケ!

- 黒崎市民センター(予定) 北九州市八幡西区藤田4-1-1 ☎093-641-4106
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 大野 仁氏 株式会社大野 代表取締役 (ひびき支部)
- 毛利 真芳氏 株式会社スリーアローズ 代表取締役 (ひびき支部)
- 久岡 貴弘氏 タクミク・ATR合同会社 後継者 (北九州支部)

16 木 18:30~21:00

りょうちく支部
2月例会

行事検討会

- 会場未定

18 土 14:00~17:00

同友すばる委員会

事業承継塾 第5講
事業承継時の保険の活用

- 電気ビル共創館3階カンファレンスC
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3階 ☎0120-222-084
- 栗原 朋宏氏 株式会社バストプランニング 代表取締役 (久留米支部)

20 月 18:30~21:00

のがた支部・飯塚支部
・田川支部合同例会

「大廃業時代の町工場生き残り戦略」
～浜野製作所奮闘記～

- エクセレントガーデン 直方市頓野4069-9 ☎0949-26-8808
- 能登 信一氏 日鐵興業株式会社 代表取締役 (広島同友会)

21 火 18:30~21:00

博多支部
2月例会

「僕は“怖いから学ぶ”」

～試行錯誤を繰り返す経営指針書の共有とアップデート～

- WITH THE STYLE FUKUOKA
福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3941
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 徳原 聖治氏 株式会社マンジャ 代表取締役 (博多支部)

21 火 18:30~21:00

福友和支部
2月例会

労使見解を理解し実践する

～共に育つ企業を目指して～

- アクア博多 福岡市博多区中洲5-3-8-3F ☎092-263-4770
+WEB会議システム「Zoom」(ZoomミーティングID等は別途連絡)
- 越水 大輔氏 シンス株式会社 代表取締役 (福友和支部)

21 火 18:30~21:00

玄海支部
2月例会

私の会社こうなりました!

まな板の鯉次なるステップ

- 天神ビル9号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
- 新原 一宏氏 クラフトテック株式会社 代表取締役 (玄海支部)

21 火 18:30~21:00

糸島支部
2月例会

思いを未来に残す

- 前原コミュニティセンター
糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481
- 半田 正氏 糸島せきデンタルクリニック 副院長 (糸島支部)

21 火 18:30~21:00

北九州支部
2月例会

新卒採用が会社を変える!
社員の自己成長で広がる「ありがとう」の輪

- ホテルクラウンパレス北九州
北九州市八幡西区東曲里町3-1 ☎093-631-1111
- 光本 智恵子氏 株式会社すこやか工房 代表取締役 (東支部)

21 火 19:00~21:00

大牟田支部
2月例会

マンダラチャートを使って思いを可視化しよう

- 大牟田市文化会館 大牟田市馬込町1-20-1 ☎0944-52-3131

22 水 18:30~21:00

青年部連絡会・福博支部・
青年支部合同例会

どん底の危機を救ったのは、経営指針との出会い。
～未来を約束する志針の実践～

- WITH THE STYLE FUKUOKA
福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 熊谷 佳之氏 株式会社いれ歯やさん 代表取締役 (兵庫同友会)

24 金 18:30~20:40

久留米支部
2月例会

BS経営と人材教育

- ハイネスホテル久留米 久留米市天神町1-6 ☎0942-32-7211
- 郡 隆文氏 シグマコンポーネント株式会社 代表取締役 (久留米支部)

24 金 11:00~17:00

会員交流特別委員会

チャレンジフェスタ 2023 in FUKUOKA

- JR九州ホール
福岡市博多区博多駅中央街1-1 JR博多シティ9階 ☎092-292-9258
- 会員同士の仕事を知り合い、ビジネス交流を広げるため、会員交流特別委員会主催でビジネス交流会を開催します。

28 火 18:30~21:00

南支部
2月例会

「春の知る会」

- 天神チクモクビル
福岡市中央区天神3-10-27 ☎092-715-3250
- 山口 寛氏 セキュリティサイン株式会社 代表取締役 (南支部)
- 吉田 純子氏 吉田司法書士事務所 代表司法書士 (南支部)
- 福田 裕聡氏 株式会社スマリオン 代表取締役 (南支部)
- 右寺 武志氏 株式会社トンカチ 代表取締役 (南支部)

28 火 18:30~21:00

FAST
2月例会

マーケティング

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234



月刊

同友

2
月号
2023

vol.679

会員からの
投稿

このコーナーでは、会員みなさんから寄せられた記事をご紹介します。

有明海沿岸道路 大野島IC(福岡県)～
諸富IC(佐賀県)間開通

文章 濱田 満広(有明支部) 撮影 富谷 正弘(玄海支部)

有明海沿岸道路というのをご存知ですか？

この道路は熊本県熊本市から佐賀県鹿島市を結ぶ高規格道路で、現在大牟田市から佐賀市まで39.2 km が開通しています。

将来的には主要な都市や重要な空港・港湾である九州佐賀国際空港や三池港を連絡するなど、高速自動車国道を含めこれと一体となって有明海沿岸地域のネットワークを担う高規格道路として機能することとなるでしょう。

令和4年11月12日、筑後川に福岡県と佐賀県を結ぶ橋が完成し開通しました。

今回の開通により有明海沿岸道路という高規格道路で福岡県と佐賀県がつながりました。

これにより佐賀県と福岡県それぞれのアクセスが向上し地域の発展や一般道路の混雑緩和に寄与できるようです。また大牟田から佐賀へのアクセス性向上による物流の効率化が期待できます。

沿線地域には世界文化遺産や様々な観光資源が点在しており、観光客数の増加も期待できます。(国土交通省HPを参照)

福岡県側に有明筑後川大橋、佐賀県側に有明早津江川大橋が架かりました。

筑後川下流には二つの三角州が合わさった島があります。同じ一つの島に住みながら、福岡県大川市大野島地区と佐賀市川副町大詫間地区に分かれています。有明海沿岸道路の整備を機に両地区で地域振興を目指す機運が生まれています。



有明筑後川大橋(ドローン空撮)



有明早津江川大橋

あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか？

みなさんの投稿をお待ちしています。

投稿方法

郵送、メールいずれも可。
表題に「月刊同友 会員からの投稿」とご記載ください。

テーマ

環境問題や、社会貢献、
例会の様子、地域イベントなど、
内容は自由です。

送付先

郵送／下記「月刊同友」編集部まで
メール／s_asahi@fukuoka.doyu.jp
(福岡同友会事務局 旭まで)

一般社団法人 福岡県中小企業家同友会「月刊 同友」編集部

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 福岡県中小企業振興センタービル11階
TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

〔北九州地区センター〕

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-2-39
クルーズ浅野ビル 808号
TEL:093-551-3111 FAX:093-551-3344

〔県南地区センター〕

〒830-0038 久留米市西町1367-1
祥栄ビル2階
TEL:0942-33-3355 FAX:0942-33-3366



〔デザインQR〕

今月の『月刊同友』はいかがでしたか？

月刊同友では、皆様からのご意見・ご要望を募集しています。
よろしければQRコードからアンケートにお答えください。

約4分で回答できます 回答締切 2月28日(火)

環境を守るため森林認証紙を使用しています。

2023年2月1日(毎月1回・1日発行)

福岡同友会

<https://www.fukuoka.doyu.jp/>